

【人材戦略方針】

ナカバヤシ・グループは、中長期的な企業価値向上の柱として、「健康・医療」「環境」「生活・福祉」「農業」「文化」の5つの領域において生命関連産業のリーディング・カンパニーとなることを目指し、その担い手たる人材に関しては、以下の基本方針をもって、その充実を図るものとする。

1. 人材の多様性を確保・推進する。

生命関連産業をリードするために多様・多面的な視点が必要であり、その基礎となる多様な人材を確保する。

多様な人材として、女性、外国人、障がい者、中途採用者、非正規雇用、高齢者等を想定するが、これに限るものではない。

現状に鑑み、当社において想定する多様性の中から、女性にフォーカスした施策を推進する。

(1) 採用に当たっては、男女の別は一切顧慮しない。

(2) 中核人材への登用に当たっては、管理職の女性比率を現状の4.8%から2024年4月1日に10.0%以上とする。

2. 多様性を定着させる。

(1) 育成方針 ; 女性対象の社内外の管理職研修を継続、拡充実施する。

(2) 社内環境整備方針 ; 女性の労働環境を向上させるため、社内制度の整備を継続充実する。

20211130 取締役会決議制定